

# ASAHI RUBBER REPORT 2010

朝日ラバー  
株主通信2010

平成21年4月 1日

▼  
平成22年3月31日

## 変化の早い市場環境に対応し、 独自性を追求していきます。

### To Our Shareholders

株主の皆様へ



撮影：野部春雄 (Financial JAPAN)

代表取締役社長 **横山林吉**

当期は、前半こそ世界的な景気減速の影響を受けて、自動車や情報通信向けのゴム製品の受注減少が収益に大きく影響しましたが、昨年夏ごろから特に当社グループ事業の主要市場である自動車向けの受注が回復し始めてきました。

こうした中、当期の方針として、「売上が上昇しない中でも利益を創出できる体質づくり」を掲げ、固定費の削減や徹底した生産性の向上を進めた結果、減収とはなりましたが、黒字回復させることが出来ました。

当期は、新たな本部制の下、開発製品の市場供給のスピードアップを目標とした開発本部を設置し、営業からの情報収集と技術の専任化体制を構築した取り組みを進めたことや、RFID（無線を利用した非接触識別）の分野への新製品を供給することが出来たこと、他にも主力で

あるASA COLOR LEDの特殊照明分野への参入など、これまでにない次世代市場へのアプローチを進めることが出来ました。

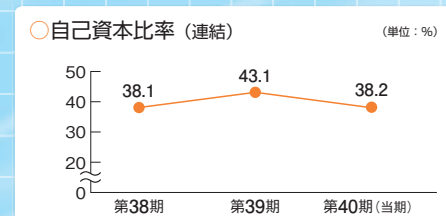
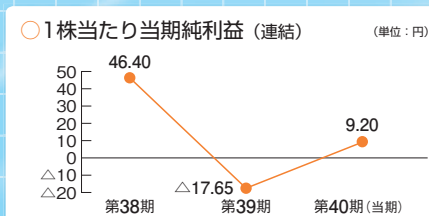
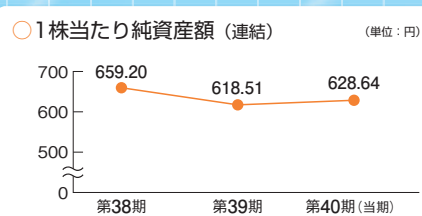
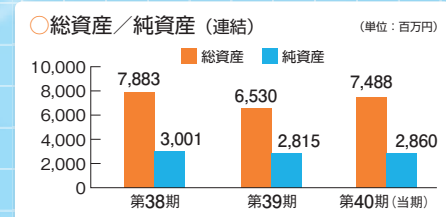
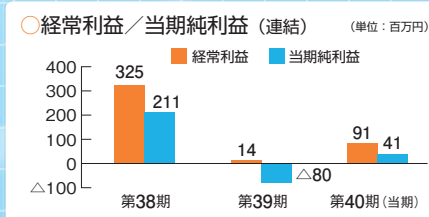
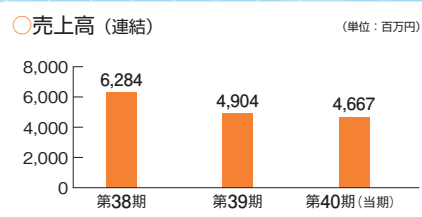
また、工場の生産部門を一元的に統括させ、受注状況に応じた人員の異動などフレキシブルな生産体制の構築により、損益分岐点を下げ、利益を創出しやすい企業体質へと進化しつつあります。

今期の当社グループを取り巻く環境変化は、さらに加速度を増し、高付加価値による差別化を求める市場と、新興市場を中心とした価格を最優先するボリュームゾーンの市場との二極化が進展しています。これに対して、技術力の発想の転換や、顧客動向を正確につかむことで、品質のダブルスタンダード化に対応できるよう、社内体制と意識改革に取り組んでまいります。

### Financial Highlights

連結財務ハイライト

- 自動車関連製品など受注は回復傾向だが、前半のマイナスが影響し減収
- 医療用ゴム製品およびスポーツ用ゴム製品は伸長
- 経営合理化策や原価低減策の実施が奏功し、利益を確保

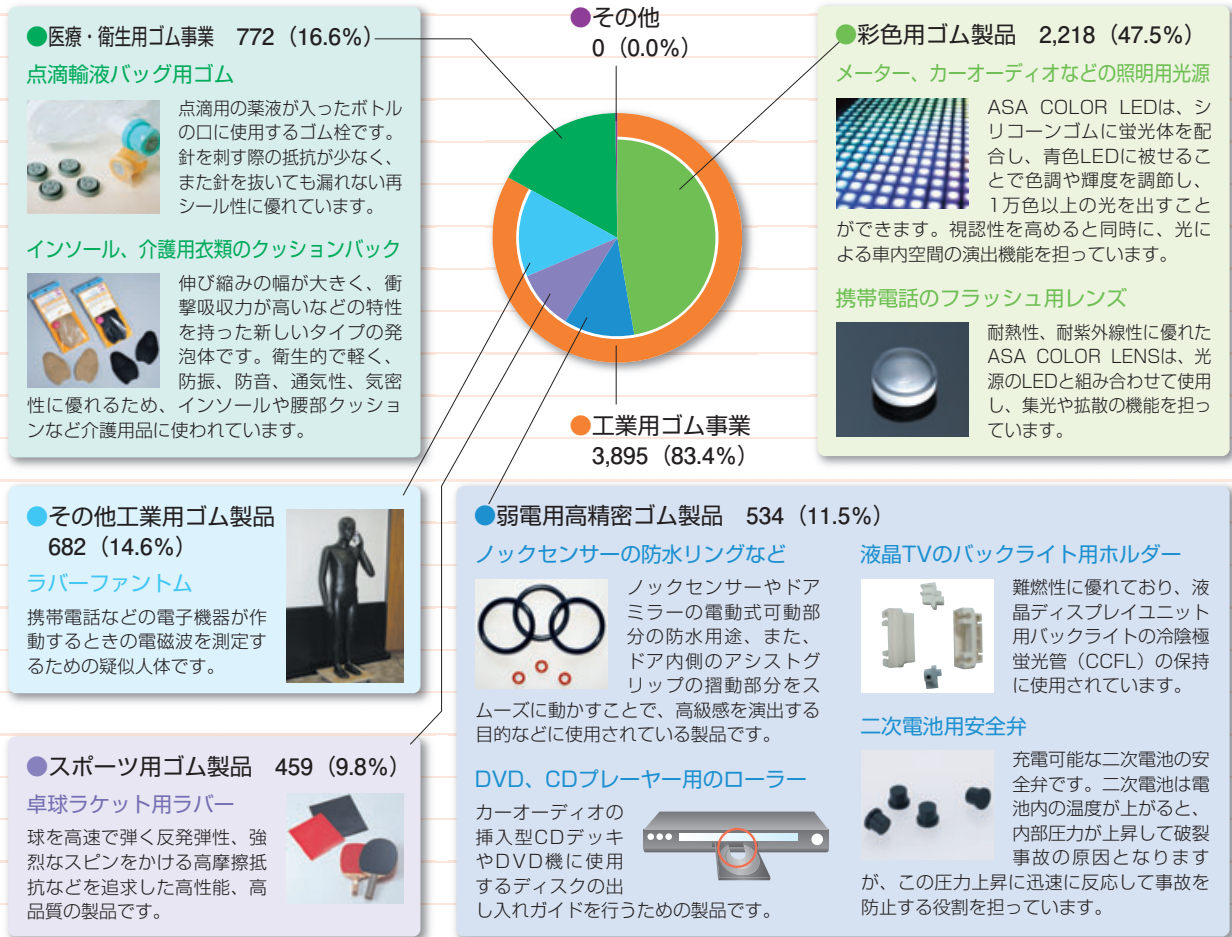


朝日ラバーを  
知る

## 朝日ラバーの事業概要

朝日ラバーの事業は、皆様の身近にある様々な製品を提供することにより、快適・便利・安心な暮らしの実現のためにお役に立っています。

### ● 連結セグメント別決算実績 (単位：百万円)



技術を  
知る

## ファイナラバー研究所が参加しているプロジェクトが展示会に出展しました

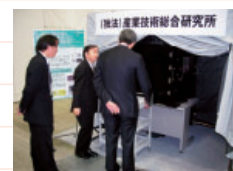
(株)ファイナラバー研究所は、新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) のプロジェクト「ナノテク・先端部材実用化研究開発／高性能AD圧電膜とナノチューブラバーを用いたレーザーTV用高安定光スキャナーの基盤技術開発」に昨年から参加しています。

このプロジェクトで、当社技術を応用した部材を組み込んだレーザー

TVが、2月17日からの「国際ナノテクノロジー総合展」と、4月21日からの「レーザーEXPO」に出展されました。出展されたレーザーTVは、光源のレーザーを蛍光体スクリーンに走査 (スキャン) し、励起した光で映像をつくり出すしくみですが、この蛍光体スクリーンに当社の調色技術が応用されています。また、レーザーを160度で走査 (ス

キャン) しますが、その駆動部分にカーボンナノチューブを配合した導電ゴムが採用されています。

このプロジェクトは国の主導で行われており、(株)ファイナラバー研究所は補助を得て開発しています。



人に聞く

## 新任取締役としての抱負

このたび取締役として任命いただきました渡辺陽一郎です。

株主様を始め関係される皆様には感謝をいたすと共に、その重責に身も震える思いです。

当社には21年間勤務し、品質管理・技術・営業、そして㈱ファイナラバー研究所など6部門を経験させていただきました。

パラダイムシフトが示すように、世の中の思考や行動は常に厳しい表情を呈しているものの、その姿勢は実直、かつ強力であり、存在

理由を示すことが出来た企業だけが生き残れるものと確信しています。そのため、常にマーケットには真摯に向かい合い、真剣に欲する付加価値をどう提供するか思考するのが私の役割であると考えておりますし、培った経験を最大限に生かせる場面であると思います。

グローバルな視点で物事をとらえると共に、時代の風を感じながら魅力的な朝日ラバーを築き上げられるよう日々駆け巡りますので、よろしく願い申し上げます。



取締役  
渡辺 陽一郎

モノを造る

## 第二福島工場増築の地鎮祭を執り行いました

4月16日に、第二福島工場増築の地鎮祭が執り行われました。第二福島工場は医療用ゴム製品を生産する専用工場で、このたびの増築は、新規取引先からプレフィルドシリンジ（薬剤充填済注射器）のガasketの受注を得たことや、

今後の医療製品の受注拡大を見込むために決定されました。増築部分の建築面積は965㎡で現状スペースから約1.5倍に拡張することになります。

増築は8月末に竣工し、9月には設備を導入して量産体制に入る予定です。

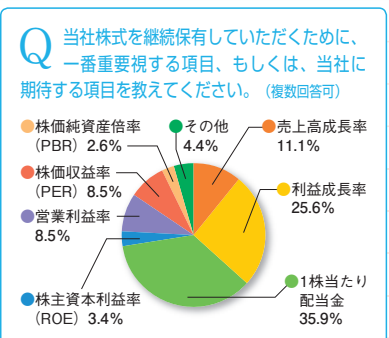
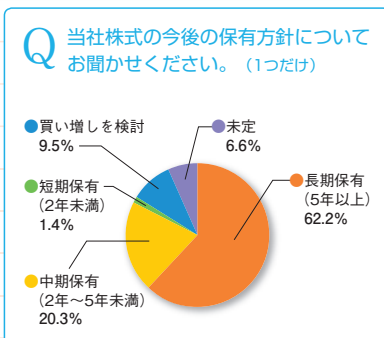
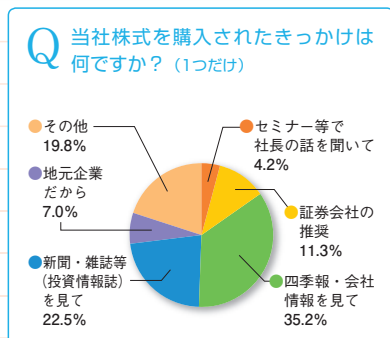


株主様の声を聴く

## アンケート結果のご報告

平成21年6月26日に定時株主総会の決議ご通知に同封して、平成21年3月末時点の株主の皆様へアンケートをお送りいたしました。アンケートには77名の株主の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの結果につきまして、一部をご報告いたします。

●調査対象：全株主1,183名 ●調査方法：決議通知に同封（平成21年6月26日発送） ●調査期間：平成21年6月26日～平成21年7月22日  
●集計対象はがき：77枚 ●返送率：6.6% ※総回答数を母数として割合を算出しています。

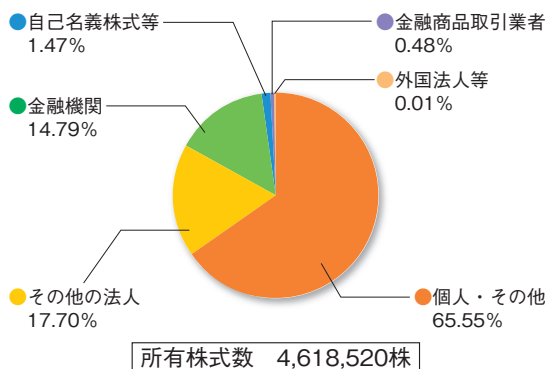


- 発行可能株式総数 11,500,000株
- 発行済株式の総数 4,618,520株
- 株主数 1,161名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社伊藤コーポレーション	715,500株	15.7%
伊藤潤	227,000	5.0
伊藤巖	222,528	4.9
株式会社南日本銀行	216,000	4.7
朝日ラバー共栄持株会	173,000	3.8
朝日ラバー従業員持株会	148,528	3.3
室井豊	134,500	3.0
株式会社武蔵野銀行	113,000	2.5
株式会社東邦銀行	97,400	2.1
株式会社西京銀行	93,500	2.1

(注) 持株比率は自己株式(67,930株)を控除して計算しております。

### ●所有者別株式の分布状況



- 商号 株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.)  
<http://www.asahi-rubber.co.jp>
- 所在地 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2
- 設立 昭和51年6月(創業 昭和45年5月)
- 資本金 5億1,687万円
- 証券コード 5162
- 正社員数 224名
- 主な業務内容 工業用ゴム製品の製造・販売
- 主な事業所  
本社 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2  
大阪営業所 大阪府大阪市城東区蒲生一丁目12番10号 京橋アドバンス21 205号  
福島工場 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字坊頭窪1番地  
第二福島工場 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字山崎山1番地3  
白河工場 福島県白河市萱根月ノ入1番地2-1  
上海駐在事務所 中国上海市長寧区延安西路1088号長峰中心516室
- 関係会社 ARI INTERNATIONAL CORPORATION  
株式会社ファイナラバー研究所  
朝日橡膠(香港)有限公司

- 役員 取締役会長 伊藤 巖  
(平成22年6月24日現在)
- 代表取締役社長 横山 林 吉
- 代表取締役副社長 伊藤 潤
- 常務取締役 中沢 章 二
- 取締役 亀本 順 志
- 取締役 渡辺 陽一郎
- 常勤監査役 埴 雅 夫
- 監査役 柳 沼 晃
- 監査役 鈴木 敦

### ●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所(ジャスダック市場)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.asahi-rubber.co.jp">http://www.asahi-rubber.co.jp</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### もっと 朝日ラバーを知る

WEBで HPをリニューアルしました。  
積極的な情報開示に努めてまいりますので、是非ご覧ください。

<http://www.asahi-rubber.co.jp>



MOBILEで



<http://m-ir.jp/c/5162>

